答え 1月10日 今日は何の日クイズ

赤い字が答えです



110番の日にちなんで「110番の使い方クイズ」

【第1問】110番につながると、最初に何と聞かれるでしょう？

① 「お名前は？」　② 「何時ごろですか？」　③ 「事件ですか、事故ですか？」

まず「事件ですか、事故ですか」、次に「いつ・どこで」と聞かれます。あわてて全部話そうとしなくて大丈夫。聞かれたことに順に答えれば、ちゃんと伝わります。

【第2問】住所が分からないとき、場所の手がかりになるものは？

① 電柱の住所の表示　② 空の雲　③ 通る車の色

電柱には住所や番号が書かれた札がついていることが多く、自動販売機に住所が表示されていることもあります。コンビニや学校など、目印になる建物を伝えるのも役に立ちます。

【第3問】事件・事故ではないけれど、警察に相談したいときの番号は？

① #9110　② 188　③ 117

#9110は警察の相談専用の電話です。「あやしい電話がかかってきた」など、急ぎではない心配ごとはこちらへ。110番は、急ぎの事件・事故のための番号です。

【第4問】悪質な商売や契約のトラブルを相談する「消費者ホットライン」の番号は？

① 117　② 177　③ 188

188（いやや！）は消費者ホットライン。近くの消費生活センターなどにつながります。「おかしいな」と思ったら、ひとりでなやまず電話してみましょう。

【第5問】まちがえて110番にかけてしまったら、どうするとよいでしょう？

① すぐに切る　② 切らずに「まちがえました」と言う　③ だまっている

何も言わずに切ると、警察は何かあったのではと心配して、確認の電話をかけたり、かけつけたりすることがあります。「まちがえました」の一言で大丈夫です。

【第6問】海での事件や事故を知らせる番号は何番でしょう？

① 110番　② 118番　③ 119番

118番は海上保安庁につながる番号です。海でおぼれている人や、船の事故を見かけたときにかけます。110番（警察）・119番（消防・救急）といっしょに覚えておきましょう。

ねらい： 記念日の話題から、知っていることを思い出します。
声かけ： 『「今日は何の日？」から、話を広げてみましょう』
メモ： 答えのあと、うんちくを読み上げると話が広がります。

まいにち元気プリント道場
プリントのダウンロードはこちら →

© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます